



緊張の中、初質問。最後は拍手も

教室のクーラー問題

小学校は来年度完了、引き続き中学校も

12月議会一般質問の10日、一般質問の最後に太田議員は①小学校のクーラー、トイレの改修②醒井駅のエレベーター設置③夏休みのプール利用にバス配車をと題して、市の考えを質しました。

トイレ洋式化100〜200%。平成26年度で設計

問 地球温暖化で教室では40度を越えている。クーラーの一日も早い設置が求められるが。①学校での設置状況②スケジュール③経費④財源について質問。

答 ①では職員室、保健室以外はない。②小学校は平成26年度完成。引き続き中学校を予定している。③仕様、経費については、設計の中で検討④財源は合併特例債と国に学校施設改善交付金を予定と回答。

問 トイレの改修では、①設置状況②改修の予定③財源について質問。

答 ①50%を超えているのは2校。他は10%から20%。ゼロが1校。②詳細設計が必要で26年度から設計予定③学校施設環境改善交付金を予定と回答。

意見 学校は災害時の避難拠点にもなる。早急な改修をお願いしたい。

JRの責任で改修し、国には基準見直し要求中

問 東海道3駅のバリアフリーでは、1日の乗降客が3千人以上ないと、JRは対応しないとのことだが、醒井駅では高齢者、障がい者が困っている。①市としてエレベーターは設置できないか②その他の方法で、駅舎改善はできないか③駅周辺の「賑わい」を取り戻すための施策について質問。

答 ①②基本は事業者(JR)が老朽化した跨線橋改修に伴うもので責任を持つべきである。また3千人の基準の引き下げを要望している③米原市転入促進拠点地域整備検討会で検討していると回答。

再質問 車いす利用者はJRに連絡すれば介助してもらえます。周知は。

答 2日前にJRに連絡すれば、介助は可能。市広報、社協広報、障がい者団体を利用して広報をしていきたい。

通学バス利用できない 息郷地区の夏休みプール利用

問 醒井小と息郷小が合併した。息郷地区の通学は、距離や安全からスクールバスを運用している。しかし夏休みのプール利用は、家庭で送迎しなければならぬ。水泳には大切な教育的目的があると思う。地区の区長も強く要望している。

①教育的位置づけ②地域間格差について③経費は④その他改善策は

答 ①自主的活動、体力維持向上を目的②格差は好ましくない。夏休みは学校開放の一環で、PTA事業として実施③10日程度で7〜8万円④3年生以上は保護者がいらない柏原の山東BG海洋センターの利用が考えられると回答。

再質問 出来ない原因はなにか。経費の問題ではないと思うが。

回答 現在PTA事業と位置付けられていることからです。

再質問 教育的意味もあるなら保護者まかせではいけないが。

回答 他の地域からも要望を受けている。市全体で整理したい。

市長回答 バスしか交通手段がないことも明らかになった。

市としてのバランスもある。何とか地域の中で工夫しながら、解決していきたい。引き続き検討していく。



※裏面もお読みください